

菟田町立新津中学校沿革史

4 1	4 0	3 9	3 8	3 7	3 6	3 5	3 4	3 3	3 2	3 1	昭和 30 年	元号
1966	1965	1964	1963	1962	1961	1960	1959	1958	1957	1956	1955	西暦
<p>○四月 図書室設置 ○八月 学校放送機器購入 ○九月 簡易水道氣</p>	<p>○十月 防火用水槽・足洗場完成</p>		<p>○校地拡張 ○十一月 体育館・技術科教室等完成</p>					<p>○二月 放送施設整備 ○五月 図工室暗幕整備</p>	<p>○六月 自家用水道敷設</p>	<p>○三月 第一期工事竣工 (校舎六教室) ○四月 菟田町立新津中学校開校式 校章制定 ○八月 第二期工事竣工 (校舎四教室)</p>	<p>○組合立中学校</p>	沿革
	<p>第四代 大田幸太郎</p>	<p>第三代 新 慶治</p>				<p>第二代 高木茂雄</p>				<p>初代 福島美徳</p>	<p>校長 田代兼陽</p>	校長
									<p>第三代 増田泰豊</p>	<p>初代 沖永利久 第二代 沖永利作</p>		会長
		<p>○東京オリンピック開催</p>	<p>○福岡県立菟田工業高等学校開校</p>	<p>○若戸大橋開通</p>	<p>○有人宇宙船ポストーク1号打上成功</p>	<p>始 ○カラーテレビ本放送開始</p>	<p>○メートル法施行</p>	<p>○関門トンネル開通 ○東京タワー完成</p>			<p>一月一日、白川村、小波瀬村、菟田町の一町二村の合併による「菟田町」誕生</p>	社会

5 4	5 3	5 2	5 1	5 0	4 9	4 8	4 7	4 6	4 5	4 4	4 3	昭和 42 年	元号 西曆
1979	1978	1977	1976	1975	1974	1973	1972	1971	1970	1969	1968	1967	
○九月・駐輪場完成 ○六月・集中豪雨で校舎裏山崩壊・駐輪場倒壊	○三月・保健室改修 ○六月・豊前地区陸上競技大会準優勝	○三月・自動車車庫完成	○三月・美術室(プレハブ)完成 ○九月・美術室渡廊下・石庭完成	○六月・京都郡中学校陸上競技大会優勝 ○九月・教室用時計設置		○五月・豊前地区防犯弁論大会優勝 ○八月・バスケットボール部県大会出場(女子)	○一二月・体育館暗幕取替 ・部室(六室)完成	○三月・自転車置き場増設	○八月・剣道部県大会出場	○五月・体育後援会設立		○八月 学校プール完成	沿革
		第九代 吉武駿次郎			第八代 酒井盛親				第七代 白石豊		第六代 三木重敏	第五代 梶口浩	校長
		第六代 増田昭三郎		第五代 沖永勝美				第四代 竹内清隆					会長
	○第二次オイルショック			○沖縄海洋博開催	○苅田港フェリーふ頭完成	○関門海峡開通	○二崎浄水場完成 ○冬季五輪札幌大会開催 ○上野動物園パンダ公開		○日本万博博覧会開催	○北九州幼児教員養成所開講 ○アポロ一一号月面着陸	○苅田港国際貿易港昇格 ○三億円事件発生		社会

4	3	2	平成元年	6 3	6 2	6 1	6 0	5 9	5 8	5 7	5 6	昭和 55 年	元号 西暦
1992	1991	1990	1989	1988	1987	1986	1985	1984	1983	1982	1981	1980	
		○七・八月 県大会出場 (陸上・相撲・剣道)		○十二月 校舎増設 (東側四教室)		○三月 県新人大会出場 (野球)	○八月 県大会出場 (野球・剣道・男子バレー)	○二月 新校舎落成記念式典	○二月 新校舎完成 ○三月 新校舎移転完了 ○四月 白川小学校区生徒 編入 ○七月 プール完成 ○十月 体育倉庫 バックネット完成		○三月 音楽室(プレハブ)完成 ○八月 県大会出場 (剣道・陸上)	○六月 図書室(プレハブ)完 成 福岡県「私の主張コン クール」優秀賞 ○八月 県大会出場	
		第十五代 田原正啓		第十四代 後藤正男			第十三代 新谷 健		第十二代 和田永寿	第十一代 笹原登止	第十代 緒方義夫		校長
第十五代 大隈謙二郎	第十四代 高山晴人		第十三代 井上紀行		第十二代 笠 正人		第十一代 福田 弘		第十代 森下吉晴	第九代 沖永春生	第八代 増田哲人	第七代 松本正男	会長
○J R小波瀬駅が「小波 瀬西工大前駅」に改称	○行橋バイパス開通		○小波瀬コミュニティー 開館 ○消費税実施		○国鉄分割民営化	○リクルート事件			○行橋市・苅田町立 長峡中学校組合解散	○東北新幹線開業 ○五百円硬貨発行		○町民憲章制定 ○町の木「クスノ木」 ○町の花「三色スミレ」 決定	社 会

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	平成5年	元号 西暦
2006	2005	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997	1996	1995	1994	1993	
○七月 県バドミントン大会 女子団体優勝	○九月 五十周年記念事業 ○八月 九州大会出場(水泳・ バドミントン) 全国大会出場(水泳)	○四月 二学期制試行	○六月 PTA父親の会発足		○八月 全国大会出場 (バドミントン)	○一二月 渡廊下トイレ・B棟 エレベーター設置	○四月 体育部室完成(中庭)	○八月 全国大会出場 (バドミントン)	○一月 県新人剣道大会女子 団体三位	○八月 県バドミントン大会 女子団体優勝 ○十月 県新人陸上大会 男子総合二位	○八月 県陸上大会男子総合優勝 全九州陸上大会男子総合 二位 全国大会出場 (陸上・水泳)	○十二月 「全国中学生人権 作文」学校賞受賞	○十二月 校則改正 (男子長髪可に)	
		第二十代 定村修					第十九代 中谷秀俊	第十八代 古島昇			第十七代 中原義一		第十六代 村上信一	校長
第二十二代 森琢磨		第二十一代 尾上一則		第二十代 畑和宏		第十九代 高辻啓子			第十八代 白石信治		第十七代 中野義人		第十六代 佐々木英則	会長
	○愛知万博開催	○新潟県中越地震		○FIFA ワールドカップ開催				○長野オリンピック	○消費税5%	○病原性大腸菌 ○105大流行	○阪神・淡路大震災 ○地下鉄サリン事件	○西部公民館開館		社会

令和 2年	令和 元年	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	平成19年	元号 西暦
2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012	2011	2010	2009	2008	2007	
○三月 新型コロナウイルス感染症拡大 感染拡大防止のため休校 (四月から六月まで)	○七月 普通教室に空調設備 (エアコン)設置	○十一月 県重点課題研究報告会 (全体会場：与原小)		○県重点課題研究指定・委嘱 (校区小中連携によるインクルー シブ教育システムの構築)	○十月 体育館耐震工事	○八月 校舎トイレ改修工事		○四階多目的室に柔道場併設	○八月 県新人バドミントン 大会 男子団体三位		○七月 県陸上男子総合優勝 ○八月 全中陸上1000m 優勝(大瀬戸一馬)	○十月 県新人陸上男子総合優勝		
第二十七代 上原 泰	第二十六代 麦田秀邦			第二十五代 神崎智史			第二十四代 高橋俊彦		第二十三代 上田和久		第二十二代 坪井正一		第二十一代 井無田浩二	校長
		第二十八代 松本和也		第二十七代 駒谷 明	第二十六代 岩谷 潔				第二十五代 中野晴彦		第二十四代 角田成弘		第二十三代 倉本義孝	会長
○新型コロナウイルス パンデミック					○卒業生 大瀬戸一馬 世界R選手権メンバーで 三位、リオ五輪出場権獲得			○卒業生 潮田玲子 ロンドン五輪 バドミン トンダブルス出場	○卒業生 大瀬戸一馬 世界ユース陸上1000m 二位			○卒業生 潮田玲子 北京五輪 バドミントン ダブルス出場		社会

